

「岐阜県成長・雇用戦略2017」

平成30年度の進捗状況と平成31年度の展開

[1]	産業人材確保対策プロジェクト	1
[2]	岐阜県第4次産業革命推進プロジェクト	3
[3]	海外展開・販路拡大支援プロジェクト	5
[4]	航空宇宙産業の製造品出荷額倍増プロジェクト	6
[5]	成長産業分野振興プロジェクト	8
[6]	観光産業の基幹産業化プロジェクト	9
[7]	企業誘致・設備投資促進プロジェクト	12
[8]	企業技術力強化支援プロジェクト	13

[1] 産業人材確保対策プロジェクト

成長・雇用戦略2017での方向性	平成30年度の進捗状況(◎はH30新規事業)	平成31年度の展開(◎はH31 新規事業)				
<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 有効求人倍率の高い状況が続いており、県内企業の人手不足が深刻化 県内民間企業の障がい者実雇用率は1.95%で、法定雇用率(2.0%)を下回る <p>今後の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「中小企業総合人材確保センター」を核とした企業の人材確保の総合的な支援 ○子育て中の女性や高齢者、外国人など多様な人材の活用促進 ○成長産業や製造業など各産業分野のニーズに応じた、地域の産業で活躍できる人材の育成 ○「障がい者総合就労支援センター(仮称)」を中心とした、障がい者の一般就労に向けた支援体制強化・能力開発、職場定着支援の強化 	<p><中小企業総合人材確保センターを核とした産業人材の確保></p> <p>○同センターでの企業の人材確保支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業相談(332社)、採用ワークショップや合同企業説明会等を実施(延べ720社) ・県外からのプロフェッショナル人材(即戦力人材)獲得時の経費を助成(35件) ・よろず支援拠点(サテライト相談所10カ所)にて出張相談会を実施(13回) ・求人サイトへの掲載経費を助成(8社) ・大学1~3年生等を対象とした県内企業見学バスツアー(7コース)を開催(参加企業28社、参加者127人) ・就職支援協定締結大学等においてセミナーや相談会を開催(29校43回) <p>○産学金官連携人材育成・定着プロジェクトの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「オール岐阜・企業フェス」を開催(H30.11、出展数410社・団体) ◎「オール岐阜・企業フェス in 名古屋」を開催(H31.2、出展数108社・団体) ・岐阜大学と連携した県内企業との連携授業を実施(参加者150人) <p><人材育成></p> <p>○製造業の在職者等を対象とした階層別・体系的な人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎各階層別や女性対象の研修に加え、中小企業合同新入社員研修、業界提案型人材育成事業補助金での研修や地域創生人材育成事業を実施(参加者394人) <p><外国人></p> <p>○外国人産業人材の育成・確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎高齢者・外国人採用の相談員を同センターに設置(相談件数10件) ◎監理団体が行う技能実習生向けの日本語研修等の経費を助成(1件) ・監理団体向けの外国人技能実習制度セミナーを開催(3回、参加者188人) ・留学生及び企業向けセミナーを開催(5回)、留学生インターンシップを実施 <p><障がい者の一般就労拡大></p> <p>○障がい者雇用企業支援センターでの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業訪問による障がい者雇用の働きかけを実施(270件) ・障がい者が企業と情報交換を行うジョブミーティングを開催(5回) <p>○障害者就業・生活支援センターでの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「障がい者雇用開拓員」「精神障がい者支援ワーカー」を県内5圏域に配置(訪問事業所数638件、支援件数4,202件) 	<p><中小企業総合人材確保センターを核とした産業人材の確保></p> <p>○同センターでの企業の人材確保支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業の多様な課題対応のため、関係機関と連携した県内出張相談を実施 ・第2新卒者から高齢者まで幅広い採用活動支援を充実 <p>○産学金官連携人材育成・定着プロジェクトの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレ就活イベント「オール岐阜・企業フェス」を県内外で開催 ・岐阜大学と連携した県内企業との連携授業を実施 <p>○大学生の県内就職促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内高校卒業生へ県内企業やふるさとの情報を切れ目なく提供 ・就職支援協定締結大学と連携したインターンシップ等を推進 <p><人材育成></p> <p>○製造業の在職者等を対象とした人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業界のニーズに応じた人材の育成を階層別、対象者別に実施 ◎国際たくみアカデミー及び木工芸術スクールの活性化に向け、広報活動の強化、寄宿舎の改修等を実施 <p><外国人></p> <p>○外国人産業人材の確保・活躍支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎同センターの企業向け外国人雇用相談窓口の体制を強化 ・監理団体が行う日本語研修等へ経費を助成、技能実習制度セミナーを開催 ◎情報技術研究所跡地を活用し、技能検定試験会場として整備 ・留学生及び企業向けセミナー、留学生インターンシップを実施 ◎起業準備のための新たな在留資格制度を活用した外国人起業活動の促進 <p><障がい者の一般就労拡大></p> <p>○障がい者総合就労支援センターの整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者の就労相談から訓練、マッチング、職場定着までをトータルでサポートする同センターをぎふ清流福祉エリア内(岐阜市)に整備(H32.4開設予定) 				
<p>KPI(数値目標)の状況</p> <table border="0" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td style="width:25%;"> <p>県内大学新卒者の県内企業への就職率</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">27年度 39.3%</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">29年度 40.7%</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">32年度 50.0%</div> </div> </td> <td style="width:25%;"> <p>労働力人口</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">27年 110.2万人</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">29年 113.3万人</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">32年 116万人</div> </div> </td> <td style="width:25%;"> <p>ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業の認定数(累計)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">~27年度 55社</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">~30年度 124社</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">~31年度 150社</div> </div> </td> <td style="width:25%;"> <p>県内障がい者実雇用率</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">28年度 1.95%</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">29年度 2.02%</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">32年度 2.30%</div> </div> </td> </tr> </table>			<p>県内大学新卒者の県内企業への就職率</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">27年度 39.3%</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">29年度 40.7%</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">32年度 50.0%</div> </div>	<p>労働力人口</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">27年 110.2万人</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">29年 113.3万人</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">32年 116万人</div> </div>	<p>ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業の認定数(累計)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">~27年度 55社</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">~30年度 124社</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">~31年度 150社</div> </div>	<p>県内障がい者実雇用率</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">28年度 1.95%</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">29年度 2.02%</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">32年度 2.30%</div> </div>
<p>県内大学新卒者の県内企業への就職率</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">27年度 39.3%</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">29年度 40.7%</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">32年度 50.0%</div> </div>	<p>労働力人口</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">27年 110.2万人</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">29年 113.3万人</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">32年 116万人</div> </div>	<p>ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業の認定数(累計)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">~27年度 55社</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">~30年度 124社</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">~31年度 150社</div> </div>	<p>県内障がい者実雇用率</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">28年度 1.95%</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">29年度 2.02%</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">32年度 2.30%</div> </div>			

外国人材の受入れ拡大と共生に向けた対応について

1. 新たな在留資格「特定技能」の創設

○深刻な人手不足に対応するため、生産性の向上や国内人材確保のための取組みを行っても、なお、当該分野の存続のために外国人材が必要と認められる14分野（※）において、新たな在留資格を創設し、一定の専門性・技能を有し即戦力となる外国人材を受け入れる。

※介護、ビルクリーニング、素形材産業、産業機械製造、電気・電子情報関連産業、建設、造船・船用工業、自動車整備、航空、宿泊、農業、漁業、飲食物品製造、外食

在留資格	特定技能1号	特定技能2号
在留期間	最長5年	上限なし（更新必要）
取得要件	<ul style="list-style-type: none"> 「日本語試験」と「技能試験」に合格 技能実習2号（3年間）修了者は、試験免除 家族の帯同は不可 	<ul style="list-style-type: none"> より高度な技能試験に合格 配偶者・子の帯同が可能
その他	<ul style="list-style-type: none"> 受入機関は、日本語習得や住宅確保等、職業生活・日常生活・社会生活上の支援義務あり 	

2. 国における外国人材受入れ拡大への対応方針

○平成30年12月25日に閣議決定された以下の方針（③は関係閣僚会議で決定）に基づき、新たな在留資格制度の適正な運用と受入れ・共生のための対策を講じる。

①「特定技能の在留資格に係る制度の運用に関する基本方針」

・大都市圏等に過度に集中して就労することとならないよう、必要な措置を講じるよう努める旨規定。

②「特定技能の在留資格に係る制度の運用に関する方針」

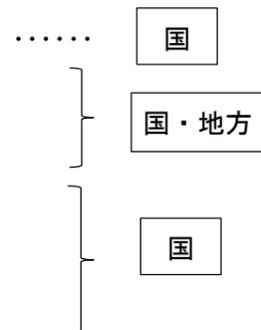
・各分野の受入見込み数や、取得要件となる試験、受入機関の要件等について示したもの。

③「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」

・外国人材の適正・円滑な受入れの促進に向けた取組みとともに、外国人との共生社会の実現に向けた環境整備のための対応策について示したもの。
 ・平成31年度関連予算は224億円（H30補正：61億円、H31当初：163億円）

（参考）「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」の概要

- 外国人との共生社会の実現に向けた意見聴取・啓発活動等
- 生活者としての外国人に対する支援
 - ・暮らしやすい地域社会づくり
 - ・生活サービス環境の改善等
 - ・外国人児童生徒の教育等の充実
 - ・適正な労働環境等の確保等
- 外国人材の適正・円滑な受入れの促進に向けた取組み
 - ・悪質な仲介事業者の配慮
 - ・海外における日本語教育基盤の充実
- 新たな在留管理体制の構築
 - ・在留管理基盤の強化
 - ・不法滞在者等への対策強化等



3. 岐阜県における外国人材受入れ拡大への対応方針

○本県では、人づくり施策の一環として、これまで、留学生や定住・永住者、技能実習など、在留資格に応じた「外国人の活躍支援」と、その基盤となる「外国人が暮らしやすい生活環境の整備」の両面から施策を展開。
 ○今般の新たな在留資格の創設を受け、「特定技能」人材を受け入れる業界や企業と連携した「外国人材の確保・活躍支援」と、更なる在住外国人の増加にも引き続ききめ細かに対応するための「生活環境整備の充実」を柱に施策を展開する。

<課題>

外国人材の確保・活躍支援	生活環境整備の充実
<ul style="list-style-type: none"> ■新制度の周知・理解促進 新制度の詳細が未だ不明、情報不足 ■在留資格の増加 従来の「技能実習」、「留学」等に加え、新たな「特定技能」、起業準備の「特定活動」等、在留資格が複数あり、分かりづらい →企業・団体向け相談窓口が必要 ■都市部や近隣県への流出 	<ul style="list-style-type: none"> ■多国籍化 生活情報・行政情報、災害など緊急時の情報提供が困難 →多言語対応が必要 ■数の増加 集住市以外では日本語教育や異文化理解の機会が少ない →市町村支援、日本語教育、相互理解が必要

<今後の取組み>

外国人材の確保・活躍支援	生活環境整備の充実
<ul style="list-style-type: none"> 【特定技能】 ◎企業向け雇用相談窓口の拡充 ◎新在留資格に関するセミナー等の実施 ◎技能実習生への定着の働きかけ 【技能実習】 ◎技能検定試験会場の整備 ・監理団体における日本語研修等への支援 ・監理団体向けセミナーの実施 【留学生、永住・定住者】 ・外国人留学生向けセミナーやインターンシップによる県内就職促進 ・外国人高校生向けインターンシップ 【専門的・技術的分野】 ◎外国人起業活動の支援 	<ul style="list-style-type: none"> 【生活支援】 ◎総合相談ワンストップセンターの設置 ◎住宅確保支援の実施 ・日本語教育実施計画策定、アドバイザー派遣 【教育】 ・通訳支援員設置等による外国人児童生徒への指導体制の充実 【医療・防災】 ・医療通訳導入への支援 ・医療通訳ボランティアや災害時語学ボランティアの確保・育成 ・外国人防災リーダーの育成 【その他】 ・外国人県民会議等での意見聴取 ・市町村の多文化共生推進事業への支援

[2] 岐阜県第 4 次産業革命推進プロジェクト

成長・雇用戦略2017での方向性	平成30年度の進捗状況(◎はH30新規事業)	平成31年度の展開(◎はH31 新規事業)		
<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 第4次産業革命に対応し、県内中小企業が生産性向上や新商品・技術開発、付加価値創造を進めることが必要 <p>今後の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> 〇「岐阜県 I T ものづくり推進ラボ」による県内企業の I o T 導入・活用啓発に向けた段階的な支援 〇県試験研究機関による I o T 化の研究開発、研究成果の実用化に向けた現場実証、県内企業の I o T 導入に対する助成 〇本プロジェクトを推進する上での中核的拠点としてのソフトピアジャパンや I AMAS の活用、県内大学・ I T 関連団体等の連携強化 	<p>< I o T の導入啓発 ></p> <p>〇 I o T 導入・活用に係る啓発、最新機器の体験・利用拠点の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 「岐阜県 I T ものづくり推進ラボ (H28~)」構成員による情報交換、I o T 導入相談会、講演会を開催 (9 回) ◎産学官連携による「岐阜県 I o T コンソーシアム (H30.6 設立)」において、セミナー・講演会、先進事例調査等を開催 (15 回) <p>< 研究開発・現場実証 ></p> <p>〇県内製造業のスマート化技術の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> 県試験研究機関における 4 つの研究テーマ (金属・プラスチック・木工・陶磁器) について、県内企業 14 社と連携し、スマート化技術の開発を推進 <p>〇県試験研究機関の I o T 関連技術の県内企業での現場実証</p> <ul style="list-style-type: none"> 県試験研究機関における研究成果の活用に向けて、実証事業の分析精度を高めるため、県内企業 2 社の製造・小売り現場での追加検証を実施 <p>< I o T 導入への支援 ></p> <p>〇 I o T 導入に対する補助金支援</p> <ul style="list-style-type: none"> I o T 活用・導入の計画策定や機器導入に要する費用の一部を補助する「中小企業等 I o T 導入促進補助金」において支援 (8 社) <p>〇民間主導の I o T 導入促進活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎「岐阜県 I o T コンソーシアム」内において、ワーキンググループによる I o T 活用等の共同研究・実証事業を支援 (12 件) <p>〇スマートものづくり応援隊の現場派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> スマートモノづくり指導者の現場派遣による相談対応を実施 (9 社・34 件) <p>< ソフトピアジャパン・I AMAS での取り組み ></p> <p>〇ソフトピアジャパン「高度 I T・I o T 人材育成研修」を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ビッグデータ解析や A I 等をテーマとして開催 (37 講座) <p>〇 I AMAS 「岐阜イノベーション工房」の開始</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎企業経営者や従業員向けの新規事業、新商品・サービス創出のための実践講座を開催 (参加県内企業 6 社・20 人) <p>〇県内大学、I T 関連団体等の連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎産学官連携による「岐阜県 I o T コンソーシアム」に、ソフトピアジャパン、I AMAS 及び I T 関連団体が参加 	<p>< I o T の導入啓発 ></p> <p>〇 I o T 導入・活用に係る啓発、最新機器の体験・利用拠点の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 「岐阜県 I T ものづくり推進ラボ」構成員による情報交換、I o T 導入相談会、講演会を開催 産学官連携による「岐阜県 I o T コンソーシアム」において、セミナー・講演会、先進事例調査等を開催 <p>< 研究開発・現場実証 ></p> <p>〇県内製造業のスマート化技術の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内製造業の生産品質や生産効率を飛躍的に向上させるためのスマート化技術の開発を推進 <p>〇県試験研究機関の I o T 関連技術の県内企業での現場実証</p> <ul style="list-style-type: none"> 県試験研究機関における研究成果の活用に向けて、更なる検証を実施 <p>< I o T 導入への支援 ></p> <p>〇 I o T 導入に対する補助金支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 「中小企業等 I o T 導入促進補助金」により県内企業への導入を支援 <p>〇民間主導の I o T 導入促進活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 「岐阜県 I o T コンソーシアム」内において、ワーキンググループによる I o T 活用等の共同研究・実証事業を支援 <p>〇スマート産業創出応援隊の現場派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> 製造業に加えサービス業の現場へも指導者を派遣し、生産性向上を支援 <p>< ソフトピアジャパン・I AMAS での取り組み ></p> <p>〇ソフトピアジャパンによる I o T、A I 活用支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 県内事業者に A I モデルを先駆的に導入し、導入・活用ノウハウを関係企業と共有する「A I 活用支援事業」を開始 ビッグデータ解析や A I 等をテーマとした「高度 I T・I o T 人材育成研修」を実施 <p>〇 I AMAS における人づくりプログラムの拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 高校生等を対象に、新たな価値を創り出せるクリエイティブ人材を育成する「岐阜クリエイション工房」を開始 ◎ 社会人 3 年以上の人を対象に、先駆的な開発テーマや社会課題を集中して研究し修士課程を 1 年で修学できる「社会人短期在学コース」を開始 企業経営者や従業員向けの新規事業、新商品・サービス創出のための実践講座「岐阜イノベーション工房」を展開 博士後期課程設置を視野に、教育研究プロジェクトを再編し、世界に通用する高度な研究体制を構築 ART SPACE を活用し、大学附属図書館のメディアアート拠点化を推進 		
<p>KPI (数値目標) の状況</p>	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;"> <p>従業員 1 人当たりの付加価値額(従業員 4 人以上の事務所)</p> </td> <td style="text-align: center;"> <p>県内情報サービス業の年間売上高</p> </td> </tr> </table>		<p>従業員 1 人当たりの付加価値額(従業員 4 人以上の事務所)</p>	<p>県内情報サービス業の年間売上高</p>
<p>従業員 1 人当たりの付加価値額(従業員 4 人以上の事務所)</p>	<p>県内情報サービス業の年間売上高</p>			

「岐阜県IoTコンソーシアム」の取組みについて

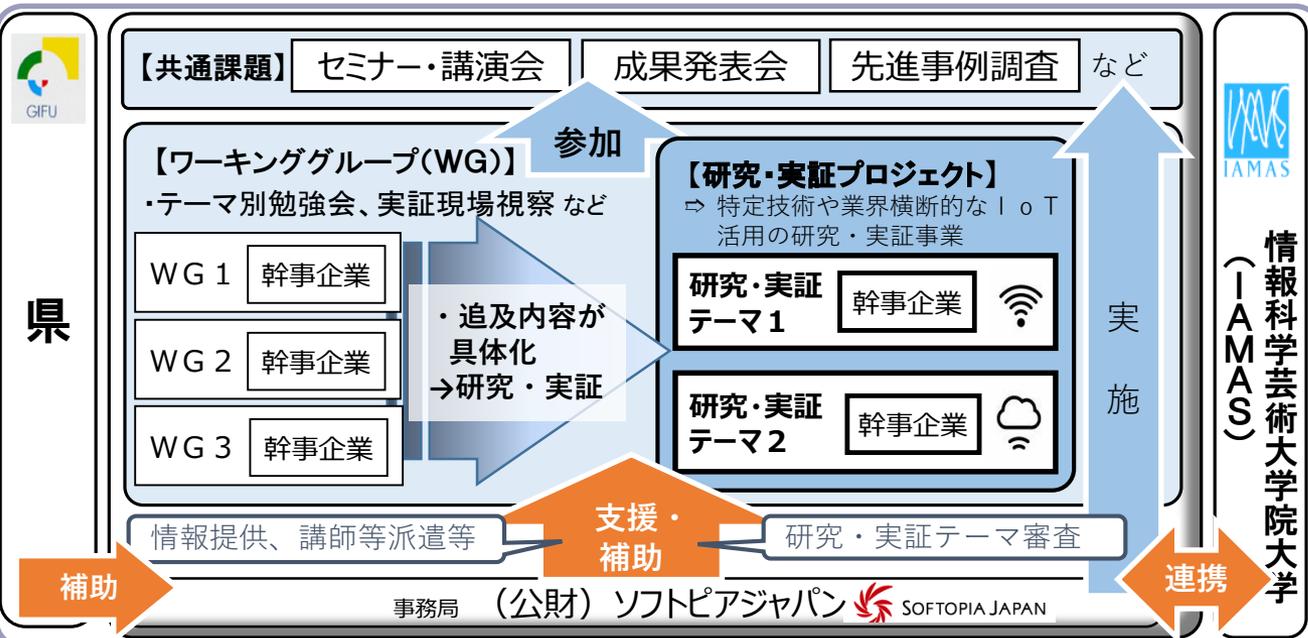
▶ 第4次産業革命を強力に推進し、県内企業の生産性向上や新商品・サービス創出により、地域経済の更なる発展を実現するため、IoT、ビッグデータ、AI、ロボット等の導入・活用を促す民間主導の基盤組織

○設立：平成30年6月1日 ○会員数（2月末）：231社・団体（一般161、団体47、学術16、行政7）

平成30年度（2月末実績）

- セミナー・講演会：9回（先進IoT活用事例、無人工場等）
- 先進事例調査：6回（県内3回 [イマオコーポレーション2回、ロボットSIセンター]・県外3回 [ダイフク2回（滋賀）、i-smart technologies（愛知）]）
- 共同研究・実証プロジェクト：12のワーキンググループ（WG）へ助成
- 成果発表：平成31年2月8日開催 149名参加
 - ▶ 展示ブースでは成果物の体験や担当者への質問等、成果の横展開につながる活発な意見・情報交換が行われた

	WG共同研究・実証事業内容	参加企業
1	耐火煉瓦製造での超高温に耐えられるマーキング技術の開発	TYK、明智セミックス
2	金型加工機械にかかる稼動状況等のデータ収集と一元管理	岐阜多田精機 他5
3	生産現場での作業内容説明書の電子化と作業中の動画撮影・動作解析できる仕組み構築	岐阜車体工業 他3者
4	複数社で使えるIoTデータ収集・分析プラットフォーム及び収集データの整理ソフト開発	イビデン 他4者
5	検査装置の稼動状況をリアルタイムで監視したタブレット端末で確認できるシステム開発	エヌテック 他3者
6	降雨強度、雨量計測システムの開発	エフワン 安田電機 暖房
7	高度なトレーサビリティによる品質確保と生産性向上を実現するシステムの開発	川崎岐阜協同組合 他5者
8	IoTを活用した高齢者見守りサービスの開発	ミタナブル工業、MKT-SYSTEM
9	家電・自動車部品製造に関わる収集データの解析、AI化	DAISEN 他2者
10	スマートフォンと連動したIoT化水栓金具の開発	水生活製作所、トリガ-デバイス
11	手書きの生産ライン管理ボードについてタブレット端末から入力できる仕組みの導入	美濃工業、ワイ・ケー・ビー-工業
12	「手書き文字」情報のシステムへの入力作業の自動化と効率化の実現	十六コンピュータサービス 他4者



[3] 海外展開・販路拡大支援プロジェクト

成長・雇用戦略2017での方向性	平成30年度の進捗状況(◎はH30新規事業)	平成31年度の展開(◎はH31 新規事業)												
<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 国内市場が縮小し、価格競争が激化する中、県内中小企業の競争力向上には、企業の海外市場への展開や、優れた県産品を国内外へ強力に発信していくことが必要 <p>今後の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ○海外デザイナーとの連携による国際見本市への出展など、意欲ある県内中小企業の海外市場への展開支援 ○国内外の見本市・展示会への出展や首都圏でのテストマーケティングなど、県産品の販路拡大のためのビジネスチャンスの提供 ○新分野に挑戦する中小企業の新商品開発、販路開拓等への支援 	<p><県産品の販路拡大></p> <p>○海外の著名デザイナーとの連携による国際見本市出展</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3年連続で、世界最大規模の国際見本市「ミラノ・サローネ」(H30.4、イタリア)及び「メゾン・エ・オブジェ」(H31.1、フランス)に出展。美濃和紙、木工家具、刃物、陶磁器等の地場産品を『岐阜ブランド』として世界に発信 <p>○海外連携型アンテナショップ(GAS)による海外販路開拓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外7ヶ国の主要都市に12店舗設置(シンガポール2、スイス1、フランス3、アメリカ3、スペイン1、タイ1、香港1) ・シンガポールとパリのGASでテストマーケティング・フェアを開催(H30.8、H31.1) ・新たなGAS開拓に向けた調査やテストマーケティングを実施 <p>○越境EC(電子商取引)を活用した海外販路の開拓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・EC事業者への補助を通じた海外販路拡大を支援(100商品以上) <p>○国内外での見本市・展示会への出展等にかかる支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内外の見本市・展示会への出展を通じて販路拡大に取り組む中小企業者等を支援(24社、17団体) ・「rooms EXPERIENCE」(H30.9、H31.2)、「FOODEX JAPAN」(H31.3)、「スーパーマーケット・トレードショー」(H31.2)に岐阜県ブースを出展 <p>○首都圏に向けた県産品の流通拡大支援</p> <p>◎2020東京オリンピック・パラリンピックを控える首都圏に向けて、「飛騨・美濃すぐれもの」などの県施策関係商品売り込むため、首都圏百貨店のバイヤーと県内メーカーとの個別商談会を開催(10回(H30.9~H31.2))</p> <p><新商品開発></p> <p>○食品産業における首都圏の大規模小売事業者と連携した商品開発と販路拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏の大規模小売事業者(百貨店等)と連携した商品開発・テストマーケティングを実施(開発商品10商品、テストマーケティング2回(H30.4~H31.2)) 	<p><県産品の販路拡大></p> <p>○地場産品の販路拡大に向けた新たな商流の創出</p> <p>◎海外デザイナーとの連携による新商品開発及び国際見本市出展の次なる展開として、ロンドンの老舗インテリア百貨店と連携した県産品フェアや産地に特化したバイヤーとの商談会を実施</p> <p>○海外連携型アンテナショップ(GAS)による海外販路開拓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでに設置した7ヶ国12店舗と連携し、テスト販売等を通じて地場産品の海外販路開拓を促進するとともに、新たにイタリアとオーストラリアに2店舗のGASを設置 <p>○海外向けネット版「ザ・ギフト・ショップ」の展開</p> <p>◎優れた県産品の海外販路開拓を支援するため、民間事業者による海外向けネット販売にかかる経費の一部を助成</p> <p>○国内外での見本市・展示会への出展等にかかる支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内外の見本市・展示会への出展を通じて販路拡大に取り組む中小企業者等を支援 ・大規模見本市への岐阜県ブースの出展や、首都圏百貨店等での物産展開催等により更なる販路拡大を目指すとともに、見本市への出展者に対する事前研修や当日の商談支援を通じて、企業の商談成立を後押し <p>○首都圏に向けた県産品の流通拡大支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎東京オリ・パラ関係者を対象に、首都圏百貨店・セレクトショップ等で県産品を展示・PR ・首都圏百貨店等のバイヤーと県内メーカーとの個別商談会を開催 												
<p>KPI(数値目標)の状況</p>	<p>アジア、北米、西歐向けの輸出額</p> <table border="1"> <tr> <td>26年</td> <td>28年</td> <td>32年</td> </tr> <tr> <td>4,503 億円</td> <td>4,595 億円</td> <td>6,000 億円</td> </tr> </table> <p>県内食料品製造業(4人以上)の製造</p> <table border="1"> <tr> <td>26年</td> <td>28年</td> <td>32年</td> </tr> <tr> <td>3,288 億円</td> <td>3,453 億円</td> <td>3,600 億円</td> </tr> </table>	26年	28年	32年	4,503 億円	4,595 億円	6,000 億円	26年	28年	32年	3,288 億円	3,453 億円	3,600 億円	 <p>メゾン・エ・オブジェ「SEBASTIAN CONRAN GIFU COLLECTION」(H31.1)</p>  <p>rooms EXPERIENCE 岐阜県ブース (H30.9)</p>
26年	28年	32年												
4,503 億円	4,595 億円	6,000 億円												
26年	28年	32年												
3,288 億円	3,453 億円	3,600 億円												

[4] 航空宇宙産業の製造品出荷額倍増プロジェクト

成長・雇用戦略2017での方向性	平成30年度の進捗状況(◎はH30新規事業)	平成31年度の展開(◎はH31 新規事業)			
<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 本県が市場の拡大を取り込み、航空宇宙産業を展覧させていくためには、同産業に対する総合的な支援が必要 <p>今後の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> 各拠点を活用した切れ目のない航空宇宙分野の人材育成・確保 小中学生：岐阜かかみがはら航空宇宙博物館における航空宇宙への興味喚起、将来の就業促進 高校生：モノづくり教育プラザにおける航空宇宙産業教育の実施・就業促進 就業者：岐阜県成長産業人材育成センターでのスキルアップ研修の充実 海外展開や競争力強化、他産業からの新規参入、宇宙分野進出の支援 中部各県等と連携した規制緩和や税制・金融措置による事業環境の整備 	<p><人材育成・確保の取組み充実></p> <p>○「岐阜かかみがはら航空宇宙博物館」リニューアル後の博物館を活用した人材育成と観光誘客の推進</p> <p>◎H30.3 にリニューアルオープンした「岐阜かかみがはら航空宇宙博物館」を活用し、小中学生向け教育プログラムを運用開始（64校・小中学生3,766人）</p> <p>○「モノづくり教育プラザ」を活用した航空宇宙産業教育の推進及び二期施設の整備</p> <p>◎H31.4 開所予定のモノづくり教育プラザ（二期）の整備に向けた実習棟新築工事を実施</p> <p>○岐阜大学と連携した「航空宇宙生産技術開発センター」の整備、生産技術に関する人材育成および研究開発の推進</p> <p>◎同産業の生産技術に関する体系的な教育と生産技術の最先端研究を実施</p> <p>○「岐阜県成長産業人材育成センター」における産業人材（在職者）の育成支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 同センター（H28.11開所）において、航空機組立技術や非破壊検査技術など航空機製造に係る技術者の育成研修を実施 <p><海外展開、競争力強化、他産業からの新規参入、宇宙分野進出の支援></p> <p>○企業の競争力強化や新規受注獲得への支援強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 他分野からの航空宇宙産業分野への新規参入や新たな受注獲得のため、新たな生産体制構築や認証取得に必要な経費等を支援（7件） ◎宇宙機器分野への新規参入や受注獲得のため、行政機関や銀行、JAXA、宇宙機器メーカー等からのヒアリングを実施（10件）、およびセミナーを開催 <p><地域連携による事業環境の整備></p> <p>○中部各県等と連携した規制緩和や税制・金融措置による事業環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 国際戦略総合特区制度を活用した規制緩和や税制・金融面の支援により、企業の事業環境を整備 	<p><人材育成・確保の取組み充実></p> <p>○博物館を活用した人材育成と観光誘客の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 小中学生向け教育プログラムを充実 米スミソニアン航空宇宙博物館や仏ル・ブルジェ航空宇宙博物館、JAXA等との連携深化 ロシアの宇宙博物館との連携検討のため調整 <p>○「モノづくり教育プラザ」を活用した高校生への航空宇宙産業教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 産業界の協力に基づくモノづくり教育プラザ（一期・二期）を活用した航空機製造実習を推進 <p>○「航空宇宙生産技術開発センター」の整備、大学生や企業技術者への航空機生産技術に関する人材育成および研究開発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 岐阜大学等と連携し、同産業で必要不可欠な生産技術に関する人材育成および研究開発を推進 <p><海外展開、競争力強化、他産業からの新規参入、宇宙分野進出の支援></p> <p>○企業の競争力強化や新規受注獲得への支援強化</p> <ul style="list-style-type: none"> エアロマート名古屋において、県がブースを確保し県内企業の出展を支援 宇宙産業分野のバイヤーのニーズ説明会を開催するほか、県内中小企業が自社の技術・製品をPRする場を提供 <p><地域連携による事業環境の整備></p> <p>○中部各県等と連携した規制緩和や税制・金融措置による事業環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 引き続き同制度を活用した規制緩和や税制・金融面の支援により、企業の事業環境を整備 			
<p>KPI（数値目標）の状況</p> <table border="0"> <tr> <td data-bbox="160 1648 712 1950"> <p>県内航空宇宙産業の製造品出荷額</p>  </td> <td data-bbox="712 1648 1291 1950"> <p>航空宇宙産業人材育成数(累計)</p>  </td> <td data-bbox="1291 1648 1852 1950"> <p>岐阜かかみがはら航空宇宙博物館 リニューアルオープン後の入館者数(年間) ※H28.11～H29.11は収蔵庫のみ公開</p>  </td> </tr> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="1944 1638 2300 1900">  <p>岐阜かかみがはら航空宇宙博物館</p> </div> <div data-bbox="2389 1638 2775 1900">  <p>モノづくり教育プラザでの実習の様子</p> </div> </div>			<p>県内航空宇宙産業の製造品出荷額</p> 	<p>航空宇宙産業人材育成数(累計)</p> 	<p>岐阜かかみがはら航空宇宙博物館 リニューアルオープン後の入館者数(年間) ※H28.11～H29.11は収蔵庫のみ公開</p> 
<p>県内航空宇宙産業の製造品出荷額</p> 	<p>航空宇宙産業人材育成数(累計)</p> 	<p>岐阜かかみがはら航空宇宙博物館 リニューアルオープン後の入館者数(年間) ※H28.11～H29.11は収蔵庫のみ公開</p> 			

日本一の航空宇宙産業クラスター形成を目指す生産技術の人材育成・研究開発プロジェクトについて

【課題】

海外や国内大手企業からの様々な要求（コスト削減等）に臨機応変に対応でき、短納期かつ低価格で高品質な航空機部品等を生産できる体制の構築が急務

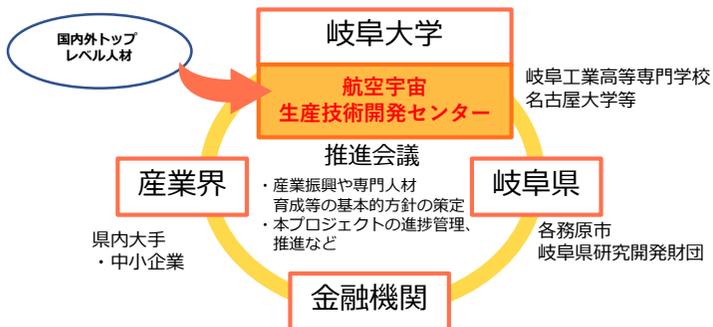


中核産業である航空宇宙産業の更なる成長・発展には「生産技術*」人材の育成・輩出が不可欠

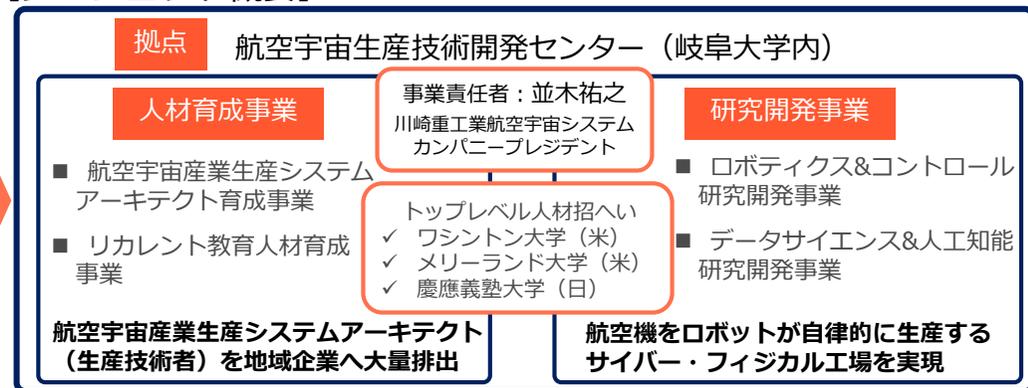
*実際にモノを作り出す工程(生産)に関し、工程、設備、管理に関する技術を総合的に理解して最適化する技術

【プロジェクトのポイント】

- モノづくりに不可欠であるが、今まで戦略的に人材育成が図られていなかった「生産技術」の人材育成を実現
- 生産技術者は、大手機体メーカーのみならず県内の多数を占める中小企業を含めた業界全体に必須の人材
- 航空宇宙産業の生産技術は他の産業にも応用展開が可能



【プロジェクト概要】



事業推進 計画推進及び推進会議等運営事業

【プロジェクトの主な内容】

- 産学官連携による「生産技術」の拠点「航空宇宙生産技術開発センター」を岐阜大学内に設置（平成32年度から本格運用予定）
- 高品質・低コスト・短納期なモノづくりが実現できる生産システムアーキテクト（生産技術者）の育成・輩出（企業技術者を講師として招聘し、実践的な教育プログラムを展開）
- 航空機部品製造における超効率的な生産工程を実現するための生産技術に関する研究開発（企業と大学の共同研究等）

【総事業費（見込）】

約26.7億円（5年間）内閣府「地方大学・地域産業創生交付金」を活用
 平成30年度：事業費総額124,391千円（内交付額75,344千円）
 平成31年度見込：事業費総額554,558千円（内交付額328,196千円）

対象	小中学生	高校生	大学生・就業者	就業者
拠点	岐阜かかみがはら航空宇宙博物館	モノづくり教育プラザ	航空宇宙生産技術開発センター（岐阜大学）	成長産業人材育成センター
目的	同産業の魅力や夢を伝え、就業意欲の向上を図る	同産業への就業意欲の向上、質の高い若手人材育成を図る	同産業で求められる生産技術の高度人材の育成を図る	企業内研修を補完し就業者のスキルアップを促進する
	○平成30年3月24日 リニュアルオープン ・航空宇宙に関する展示、セミナーの開催、教育プログラムの展開など	○平成29年4月19日 オープン（一期） ・航空機の基本的な組立や検査の工程等の実習 ○平成31年4月 オープン予定(二期) ・実機を使った実習や航空機製造の一連の工程を学習（現在整備中）	○平成32年度 オープン予定 ・日本一の航空宇宙産業クラスター形成を目指す生産技術の人材育成・研究開発拠点 本プロジェクト	○平成28年11月1日 オープン ・航空機製造技術や検査技術に関する実習やセミナーを実施

[5] 成長産業分野振興プロジェクト

成長・雇用戦略2017での方向性	平成30年度の進捗状況(◎はH30新規事業)	平成31年度の展開(◎はH31 新規事業)																					
<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 「岐阜県成長産業人材育成センター」などを活用し、成長産業分野の発展を支援していくことが必要 <p>今後の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「成長産業人材育成センター」を活用した成長4分野（医療福祉機器・食料品・医薬品・次世代エネルギー）における人材育成 ○健康、福祉、安全、快適等を切り口とした新商品・サービスの創出や産学官連携による福祉・生活支援機器の開発など、医療福祉機器・食料品・医薬品分野の支援 ○次世代自動車・次世代住宅の普及啓発、産学官連携による研究開発や事業化・製品化の支援など、次世代エネルギー・技術の利活用促進 	<p><成長産業分野の人材育成支援体制の強化></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「岐阜県成長産業人材育成センター」における産業人材の育成研修 <ul style="list-style-type: none"> ・成長産業分野への新規参入・事業展開に係る研修・セミナーを実施（全38日） ◎医薬品・食料品分野等の軽作業ロボット導入に向けた研修を実施（全14日） <p><医療福祉機器・医薬品分野等支援></p> <ul style="list-style-type: none"> ○産学官連携によるヘルスケア機器の開発 <ul style="list-style-type: none"> ・県試験研究機関が企業7社、大学等7機関と共同研究を実施（研究テーマ数4） *靴に容易に脱着可能なCFRTP製の短下肢装具の実用化 ○医療福祉機器等の成長産業分野における競争力強化や新規参入支援 <ul style="list-style-type: none"> ・（公財）岐阜県研究開発財団の医療福祉コーディネータを活用し、医療機関現場ニーズとモノづくり企業の技術とのマッチング事業を実施（ニーズ調査97件・マッチング企業数11社） ・医療福祉機器分野の展示会への出展支援（延べ7社（MT JAPAN（11/20、東京都）・メディカルジャパン大阪（2/20-22、大阪府）） ・医療福祉機器産業等の競争力強化に向けた助成を実施（7件） ◎電気自動車（EV）関連産業への参入に関する調査事業及び意見交換会を実施 <p><食品分野支援></p> <ul style="list-style-type: none"> ○新商品の研究開発 <ul style="list-style-type: none"> ・民間企業との共同研究により、機能性成分「リノレン酸エチル」を高含有するドレッシングタイプ調味料「飛騨えごまの醸しだれ」を実用化 ・岐阜県オリジナル新酵母「G2酵母」を開発し、県内15酒造場で新酒を販売 <p><次世代エネルギー分野支援></p> <ul style="list-style-type: none"> ○次世代エネルギー・技術の普及促進 <ul style="list-style-type: none"> ・地域特性に応じた次世代エネルギーの活用と地域における機運醸成のため、コーディネータ及び県職員等による支援チームを10市町村に派遣 ・事業者や市町村等からのエネルギー事業に関する相談対応を実施（47件） 	<p><成長産業分野の人材育成支援体制の強化></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「岐阜県成長産業人材育成センター」における産業人材の育成研修 <ul style="list-style-type: none"> ・同センターを活用した成長産業分野に関する研修・セミナー等を実施 ・軽作業ロボット導入に向けた研修を実施 <p><医療福祉機器・医薬品分野等支援></p> <ul style="list-style-type: none"> ○医療福祉機器等の成長産業分野における競争力強化や新規参入支援 <ul style="list-style-type: none"> ◎医療機器分野の海外展示会への出展支援 ・医療福祉コーディネータが、県内中小企業の医療福祉機器分野への新規参入・事業拡大の伴走的支援を実施 ・医療福祉機器産業等の競争力強化に向けた助成を実施 ・電気自動車（EV）関連産業への参入に関するワークショップ等を実施 <p>○産学官連携によるヘルスケア機器の実用化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産学官連携による研究開発成果の実用化・普及を推進 <ul style="list-style-type: none"> *ヘルスケア市場に向けた用途毎に最適な機能を有する椅子 *CFRTP（炭素繊維複合材料）を活用した超軽量下肢装具 <p><食品分野支援></p> <ul style="list-style-type: none"> ○新商品の研究開発 <ul style="list-style-type: none"> ・地域農産品を活用した新商品の開発・実用化 ・岐阜県オリジナル新酵母「G2酵母」の普及拡大 <p><次世代エネルギー分野支援></p> <ul style="list-style-type: none"> ○次世代エネルギー・技術の普及促進 <ul style="list-style-type: none"> ・「次世代エネルギー産業創出コンソーシアム」を活用した次世代エネルギーに関する調査・研究等に対する支援の実施 ・水素ステーションの設置に対する支援を実施 ・事業者や市町村等からのエネルギー事業に関する相談窓口を設置 																					
<p>KPI（数値目標）の状況</p> <table border="0"> <tr> <td data-bbox="160 1722 727 1948"> <p>成長産業4分野を対象とした研修受講者数(累計)</p> <table border="1"> <tr> <td>27年度</td> <td>~29年度</td> <td>~32年度</td> </tr> <tr> <td>0人</td> <td>758人</td> <td>2,500人</td> </tr> </table> </td> <td data-bbox="727 1722 1350 1948"> <p>医薬品、医療福祉機器分野の製造品出荷額</p> <table border="1"> <tr> <td>26年</td> <td>28年</td> <td>32年</td> </tr> <tr> <td>1,738億円</td> <td>1,848億円</td> <td>2,000億円</td> </tr> </table> </td> <td data-bbox="1350 1722 1852 1948"> <p>再生可能エネルギー導入量</p> <table border="1"> <tr> <td>27年度</td> <td>29年度</td> <td>32年度</td> </tr> <tr> <td>10.2PJ</td> <td>12.5PJ</td> <td>12.0PJ</td> </tr> </table> </td> </tr> </table> <div data-bbox="2047 1612 2433 1858" style="text-align: right;">  <p>岐阜県ロボットSIセンター</p> </div>			<p>成長産業4分野を対象とした研修受講者数(累計)</p> <table border="1"> <tr> <td>27年度</td> <td>~29年度</td> <td>~32年度</td> </tr> <tr> <td>0人</td> <td>758人</td> <td>2,500人</td> </tr> </table>	27年度	~29年度	~32年度	0人	758人	2,500人	<p>医薬品、医療福祉機器分野の製造品出荷額</p> <table border="1"> <tr> <td>26年</td> <td>28年</td> <td>32年</td> </tr> <tr> <td>1,738億円</td> <td>1,848億円</td> <td>2,000億円</td> </tr> </table>	26年	28年	32年	1,738億円	1,848億円	2,000億円	<p>再生可能エネルギー導入量</p> <table border="1"> <tr> <td>27年度</td> <td>29年度</td> <td>32年度</td> </tr> <tr> <td>10.2PJ</td> <td>12.5PJ</td> <td>12.0PJ</td> </tr> </table>	27年度	29年度	32年度	10.2PJ	12.5PJ	12.0PJ
<p>成長産業4分野を対象とした研修受講者数(累計)</p> <table border="1"> <tr> <td>27年度</td> <td>~29年度</td> <td>~32年度</td> </tr> <tr> <td>0人</td> <td>758人</td> <td>2,500人</td> </tr> </table>	27年度	~29年度	~32年度	0人	758人	2,500人	<p>医薬品、医療福祉機器分野の製造品出荷額</p> <table border="1"> <tr> <td>26年</td> <td>28年</td> <td>32年</td> </tr> <tr> <td>1,738億円</td> <td>1,848億円</td> <td>2,000億円</td> </tr> </table>	26年	28年	32年	1,738億円	1,848億円	2,000億円	<p>再生可能エネルギー導入量</p> <table border="1"> <tr> <td>27年度</td> <td>29年度</td> <td>32年度</td> </tr> <tr> <td>10.2PJ</td> <td>12.5PJ</td> <td>12.0PJ</td> </tr> </table>	27年度	29年度	32年度	10.2PJ	12.5PJ	12.0PJ			
27年度	~29年度	~32年度																					
0人	758人	2,500人																					
26年	28年	32年																					
1,738億円	1,848億円	2,000億円																					
27年度	29年度	32年度																					
10.2PJ	12.5PJ	12.0PJ																					

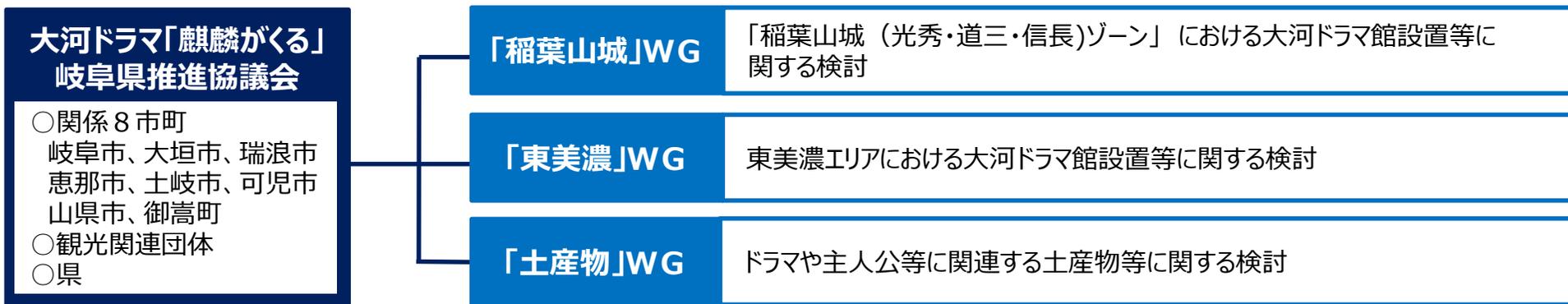
[6] 観光産業の基幹産業化プロジェクト

成長・雇用戦略2017での方向性	平成30年度の進捗状況(◎はH30新規事業)	平成31年度の展開(◎はH31 新規事業)			
<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 本格的な人口減少社会が到来した国内においては、観光地におけるリピーターの確保や観光消費額のアップに向けて取り組むことが必要 また、急増する外国人観光客を始めとして観光客のニーズが多様化する中、観光地間の誘客競争は一層激化することが予想され、岐阜県ならではの周遊・滞在型観光を定着させることが必要 <p>今後の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ○観光消費拡大につながる質の高い観光資源づくり <ul style="list-style-type: none"> ・広域周遊観光の核づくり（関ヶ原古戦場、リニア岐阜県駅周辺） ・「岐阜の宝もの」等観光資源の市場化 ○主要観光地の魅力を活かした観光誘客プロモーション <ul style="list-style-type: none"> ・「世界に誇る遺産」等を核とした国内・海外誘客 ○世界に選ばれる観光地域づくり <ul style="list-style-type: none"> ・競争力の高い観光地域づくり（観光産業を支える人材育成、DMO形成） ・ユニバーサルツーリズムの普及（バリアフリー観光、受入環境整備） 	<p><観光消費拡大につながる質の高い観光資源づくり></p> <p>○広域周遊観光の核づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ■広域観光の核となる関ヶ原古戦場の魅力づくり <ul style="list-style-type: none"> ・「岐阜関ヶ原古戦場記念館」の本体工事に着手（H32 オープン予定） ・継続的なイベントを展開（春 [5月] 夏 [7月] 秋 [10月]） ・体験プログラムや土産物の開発、史跡や案内サインの整備、ガイド養成等 ■「東美濃歴史街道」を核とした周遊観光の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・東美濃エリアの周遊を促す「観光パスポート」事業や、「東美濃の山城」等地域資源の魅力発信、受入環境整備を促進 ・「中山道ぎふ17宿」や「地歌舞伎と芝居小屋」、美濃焼等の地場産業等を活用した体験プログラムや旅行商品を造成 <p><主要観光地の魅力を活かした観光誘客プロモーション></p> <p>○世界に誇る遺産等を核とした誘客</p> <ul style="list-style-type: none"> ■国内誘客 <ul style="list-style-type: none"> ◎大手宿泊予約サイト等と連携し、「食」をテーマとした特別宿泊プランを造成するとともに、旬の観光情報と組み合わせた誘客キャンペーンを展開 ■海外誘客 <ul style="list-style-type: none"> ◎“匠の技”体験やトレッキング等の自然体験等の着地型旅行商品を造成するとともに、販売促進プロモーションを展開 <p><世界に選ばれる観光地域づくり></p> <p>○競争力の高い観光地域づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎宿泊施設の経営者層や現場リーダーを対象に、生産性向上・働き方改革に関する実践的なセミナーを実施 ◎学生等を対象に、県内宿泊施設での短期インターンシップ等を実施 <p>○ユニバーサルツーリズムの普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎外国語観光ガイドマニュアルの作成及び本県の魅力を適切に伝えることができる質の高い外国語観光ガイドを育成 ・消費税免税店登録や案内板等の多言語化、Wi-Fi 機器整備、トイレの洋式化等、外国人観光客の受入環境整備に取り組む県内観光事業者等を支援 	<p><観光消費拡大につながる質の高い観光資源づくり></p> <p>○広域周遊観光の核づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ■大河ドラマ「麒麟がくる」を活用した地域の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ◎大河ドラマゆかりの市町と一体となり、その魅力を発信するとともに、史跡の解説サインやドラマに関する展示施設の設置など、市町の受入環境整備を支援 ■広域観光の核となる関ヶ原古戦場の魅力づくり <ul style="list-style-type: none"> ・「岐阜関ヶ原古戦場記念館」及び周辺施設の整備をはじめ、「関ヶ原古戦場」を歴史や武将をテーマとした新たな広域周遊観光の核にするための魅力づくりを推進 <p><主要観光地の魅力を活かした観光誘客プロモーション></p> <p>○世界に誇る遺産等を核とした誘客</p> <ul style="list-style-type: none"> ■国内誘客 <ul style="list-style-type: none"> ◎世界に誇る遺産やその土地ならではの食に加えて、戦国・武将関係の観光資源を活用した周遊滞在促進に向けた誘客キャンペーンを展開 ■海外誘客 <ul style="list-style-type: none"> ◎海外向けウェブサイトを再構築し、アクセス情報の分析を踏まえ、自然・文化・匠の技体験など個人旅行者のニーズを捉えたPRを展開 ◎スポーツ愛好家に向けた情報発信やアクティビティの強化等、スポーツツーリズムを推進するとともに、ミシュランガイドと連携し本県の食の魅力PR <p><世界に選ばれる観光地域づくり></p> <p>○競争力の高い観光地域づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎県観光連盟の日本版DMO候補法人登録を契機とした観光地経営の視点による観光地域づくりや観光消費拡大に向けた取組みを支援 ・観光業で働く魅力を発信するとともに、宿泊施設と学生・転職者とのマッチングやおもてなし人材の育成、観光産業の生産性向上・働き方改革の取組みを促進 <p>○ユニバーサルツーリズムの普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Wi-Fi やキャッシュレス化、多言語化など外国人観光客の受入環境を整備するとともに、誰もが安心して旅行できるようバリアフリー観光を推進 			
<p>KPI（数値目標）の状況</p> <table border="0" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 33%;"> <p>観光消費の経済波及効果</p> <p>27年 4,214 億円 → 29年 4,175 億円 → 32年 5,000 億円</p> </td> <td style="width: 33%;"> <p>観光入込客数(実数)</p> <p>27年 4,360 万人 → 29年 4,556 万人 → 32年 4,600 万人</p> </td> <td style="width: 33%;"> <p>外国人延べ宿泊客数</p> <p>27年 93万人 → 29年 98万人 → 32年 150万人</p> </td> </tr> </table> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  <p>岐阜関ヶ原古戦場記念館 イメージ図</p> </div>			<p>観光消費の経済波及効果</p> <p>27年 4,214 億円 → 29年 4,175 億円 → 32年 5,000 億円</p>	<p>観光入込客数(実数)</p> <p>27年 4,360 万人 → 29年 4,556 万人 → 32年 4,600 万人</p>	<p>外国人延べ宿泊客数</p> <p>27年 93万人 → 29年 98万人 → 32年 150万人</p>
<p>観光消費の経済波及効果</p> <p>27年 4,214 億円 → 29年 4,175 億円 → 32年 5,000 億円</p>	<p>観光入込客数(実数)</p> <p>27年 4,360 万人 → 29年 4,556 万人 → 32年 4,600 万人</p>	<p>外国人延べ宿泊客数</p> <p>27年 93万人 → 29年 98万人 → 32年 150万人</p>			

2020年1月から放送が開始される、本県ゆかりの戦国武将「明智光秀」を主人公とした大河ドラマ「麒麟がくる」を活用した広域周遊観光を推進し、地域の活性化につなげる。

1 実施体制

- ▶ 明智光秀ゆかりの資源を有する8市町、観光関連団体、県で構成する協議会を設立し、取組みを推進（H30.10.18）
- ▶ 協議会のもとに、「稲葉山城」、「東美濃」、「土産物」の3つの部会（ワーキンググループ/WG）を設置
- ▶ 明智光秀ゆかりの他府県（滋賀県、京都府）と広域的に連携



2 取組みの概要

① 情報発信

- ▶ ゆかりの地PRパンフレットの作成
- ▶ ゆかりの地を紹介するWEBサイトの開設
- ▶ メディア（歴史雑誌、SNS等）を活用した情報発信等



② 誘客促進

- ▶ のぼり、ポスター、キャンペーンロゴマーク等の制作
- ▶ 大都市圏等におけるイベント、各種観光展等でのPR
- ▶ 首都圏・関西圏・中京圏発着の旅行商品の造成
- ▶ ゆかりの地を巡る周遊企画の実施、周遊モデルコースの作成等

③ 受入環境整備

- ▶ 明智光秀に関する基礎知識を学ぶ講演会・勉強会の開催
- ▶ 地場産業を活かした光秀に関連する土産物の開発・販売
- ▶ ゆかりの史跡を分かりやすく紹介する解説サインの整備等



（イメージ）



④ 大河ドラマ館の設置

- ▶ ドラマの撮影で使用されたセットや衣装・小道具、映像コンテンツ等を活用した大河ドラマの世界観を再現する「大河ドラマ館」の設置（岐阜市、可児市、恵那市）



岐阜市【稲葉山城ゾーン】

岐阜公園、金華山一帯を、『稲葉山城ゾーン』として、その中に「光秀エリア」、「道三エリア」、「信長エリア」の3つのエリアを定め、一帯の周遊を促進するとともに、岐阜公園内に土産品、飲食ブースを設置し、賑わいを創出。



岐阜市歴史博物館



岐阜城



光秀エリア
(ドラマ館(歴史博物館)周辺)
●大河ドラマ館の整備
●公園内に土産品・飲食ブースの設置 等

道三エリア
(金華山ロープウェイ山麓駅周辺)
●道三公をテーマとした展示

信長エリア
(岐阜城及び岐阜城資料館)
●信長公をテーマとした展示

可児市【花フェスタ記念公園 花のミュージアム】

大河 × 交流連携 × 面白さ・自由 = 今までにない大河ドラマ館をコンセプトに、光秀の「由来」「誕生」「出会い」「躍進」「貫徹」「伝承」をテーマに展示。



花フェスタ記念公園

恵那市【日本大正村 大正ロマン館】

恵那市明智町には、明智光秀ゆかりの地が多数ある。大正ロマン館は明智光秀ゆかりの地の中心に位置し、ゆかりの地へのアクセスもスムーズであり、域内周遊を促す。



大正ロマン館



[7] 企業誘致・設備投資促進プロジェクト

成長・雇用戦略2017での方向性	平成30年度の進捗状況(◎はH30新規事業)	平成31年度の展開(◎はH31 新規事業)												
<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外的要因や経済変動に影響を受けにくい産業構造の構築に向け、成長分野の企業集積が必要 ・ 工場用地の減少傾向に対応するため、関係市町村等と連携し、計画的な工場用地の開発が必要 <p>今後の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 成長分野の企業集積に向けた誘致活動の展開 ○ 東海環状自動車道沿線での市町と連携した戦略的・計画的な工場用地開発 ○ 東海環状自動車道全線開通やリニア中央新幹線開業を見据えた企業誘致 ○ 企業の成長分野への進出・生産性向上のための機械設備の更新支援 	<p><企業立地の促進></p> <p>○成長分野の企業を対象とした誘致活動の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 誘致活動や県外流出防止のための企業面談等を実施 (1,109 件 (うち成長分野企業 156 件)) <p>○リニア中央新幹線開業を見据えた企業誘致</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の特性・強みを生かした企業立地の促進を通じて、地域経済の活性化を目指すため、市町村と県が連携し、工場用地開発やリニア関連企業・首都圏企業等との面談を実施 (上記 1,109 件のうち 134 件) ◎沿線 7 市町の行政、経済団体等と「東濃クロスエリア本社機能移転推進会議」を発足し、首都圏でのPR及び県ゆかりの企業への誘致活動を実施。併せて、誘致候補地の掘り起こし及び調査を行い、候補地確保を推進 <p>○工場用地の戦略的な開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村と連携した工場用地の開発可能性調査を実施 (5 市町・7 箇所 92.6ha) ◎工場用地開発に関する専門知識を有するアドバイザーを市町村に派遣し、課題解決を支援 (4 市町) <p><設備投資の支援></p> <p>○中小製造業に対する県単独での低利の設備貸与の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小製造業の技術力や競争力を向上するため、低利の設備貸与事業により、設備投資を促進 (11 件・102,524 千円) <p>○県制度融資による県内中小企業者に対する資金調達の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業者の経営安定及び設備の近代化、合理化を図るため、県制度融資による支援を実施 (2,316 件・16,723,687 千円、H30.4~H31.2 (見込)) 	<p><企業立地の促進></p> <p>○成長分野の企業を対象とした誘致活動の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 引き続き、成長分野の企業集積に向けた誘致活動を積極的に推進 <p>○リニア中央新幹線開業を見据えた企業誘致</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 周辺市町と連携した工場用地開発、本社機能移転誘致場所の確保及びリニア関連企業や首都圏企業等の誘致活動を推進 ◎大都市圏の企業関係者に東濃クロスエリアの認知度向上を図るため、PR動画の作成やビジネス雑誌への広告掲載、大都市圏での企業展覧会により、同エリアの立地環境の良さをPR <p>○工場用地の戦略的な開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県による市町村の工場用地開発支援を継続し、市町村と連携した工場用地開発を推進 <p><設備投資の支援></p> <p>○中小製造業に対する県単独での低利の設備貸与の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小製造業の成長分野への進出や生産性向上のため、引き続き低利な貸与制度を継続し、機械設備の導入を支援 <p>○県制度融資による県内中小企業者に対する資金調達の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 長期固定の低金利で信用保証料の一部を補助する県制度融資により、中小企業者の資金繰りを支援 												
<p>KPI (数値目標) の状況</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>製造業の企業立地件数(累計)</p> <table border="1"> <tr> <td>26~27年</td> <td>26~30年上期</td> <td>26~32年</td> </tr> <tr> <td>78 件</td> <td>172 件</td> <td>260 件</td> </tr> </table> </div> <div style="text-align: center;"> <p>新たな工場用地開発面積(累計)</p> <table border="1"> <tr> <td>~27年度</td> <td>~29年度</td> <td>~32年度</td> </tr> <tr> <td>32 ha</td> <td>84 ha</td> <td>300 ha</td> </tr> </table> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>(株)エイ・ダブリュ瑞浪 (自動車部品製造)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(株)三井ハイテック岐阜事業所 (自動車部品製造)</p> </div> </div>			26~27年	26~30年上期	26~32年	78 件	172 件	260 件	~27年度	~29年度	~32年度	32 ha	84 ha	300 ha
26~27年	26~30年上期	26~32年												
78 件	172 件	260 件												
~27年度	~29年度	~32年度												
32 ha	84 ha	300 ha												

[8] 企業技術力強化支援プロジェクト

成長・雇用戦略2017での方向性	平成30年度の進捗状況(◎はH30新規事業)	平成31年度の展開(◎はH31 新規事業)														
<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域産業の技術力向上や新製品開発を支援するとともに、成長分野に参入するための高度な技術支援も必要 ・工業系試験研究機関での更なる産学官連携推進や、I o T等の活用・導入支援に関する機能強化を図るソフトピアジャパンとの連携強化が必要 <p>今後の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ○工業系試験研究機関の再編・集約による企業支援機能の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・工業系3試験研究機関を集約した「モノづくり拠点」の整備 ・岐阜大学との協定に基づく「岐阜県食品科学研究所（仮称）」の整備 ○工業系試験研究機関とソフトピアジャパンとの連携強化による県内製造業のI o T導入・活用支援 	<p><工業系試験研究機関の機能強化></p> <p>○「岐阜県産業技術総合センター」の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県工業技術研究所に、県産業技術センター及び県情報技術研究所の機能を集約した「岐阜県産業技術総合センター」を整備中 <p><スケジュール></p> <p>建築工事（～H31.3）→ 開所（H31.6）</p> <p>○「岐阜県食品科学研究所」の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県と岐阜大学の「食品科学分野の連携に関する協定」に基づき、大学敷地内に「岐阜県食品科学研究所」を整備中 <p><スケジュール></p> <p>建築工事（～H31.1）→ 開所（H31.4）</p> <p>○生活技術研究所の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木製製品の付加価値を高める製品開発を支援する環境として、人体計測装置等を備えた「人間工学実証研究スペース」を整備中 <p>○試験研究機器の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子制御機器製品の開発・試験に必須の「EMC試験装置」を整備中 ・航空機・次世代自動車等の軽量化に有効な炭素繊維素材の研究開発機器を整備 <ul style="list-style-type: none"> 「炭素繊維用横編機」…CFRP繊維を編み込んだ新素材の試作・開発 「熱熔融特性測定装置」…機能性樹脂開発に必要な樹脂の特性評価 「実験用配向性抄紙機」…炭素繊維の配向を制御した機能性素材の試作開発 	<p><工業系試験研究機関の機能強化></p> <p>○「岐阜県産業技術総合センター」の開所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H31.3月末完成、6月開所 ・分野横断的で総合的な技術支援により、高度化・複雑化する技術課題に対応 ・技術融合による革新的新素材の開発やAI等の先端技術の活用により、労働力不足に対応した革新的生産技術の開発を推進 <p>○「岐阜県食品科学研究所」の開所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H31.1月末完成、4月開所 ・岐阜大学を中心に形成されている医薬獣農工の一大クラスターの活用による機能性食品・素材の開発を推進 ・企業の社員や県の職員が講師となり、学生に対する実践的な教育を展開 <p>○試験研究機器の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・I o Tや自動車の電装化等、電子制御機器製品の開発・試験に必須の「EMC試験装置」の機能を拡充 ・地域企業の研究開発・技術支援体制強化に必要な試験研究機器を継続整備 <div data-bbox="1893 1188 2362 1507" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="1941 1514 2332 1539">岐阜県産業技術総合センター 完成イメージ図</p> <div data-bbox="2338 1556 2792 1881" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="2445 1887 2644 1913">岐阜県食品科学研究所</p>														
<p>KPI（数値目標）の状況</p>	<table border="0"> <tr> <td data-bbox="649 1738 804 1766">依頼試験件数</td> <td data-bbox="1299 1738 1454 1766">開放機器件数</td> </tr> <tr> <td data-bbox="676 1793 777 1820">27年度</td> <td data-bbox="1326 1793 1427 1820">27年度</td> </tr> <tr> <td data-bbox="676 1841 777 1869">17,204 件</td> <td data-bbox="1326 1841 1427 1869">18,799 件</td> </tr> <tr> <td data-bbox="854 1793 955 1820">29年度</td> <td data-bbox="1501 1793 1602 1820">29年度</td> </tr> <tr> <td data-bbox="825 1841 1003 1869">17,009 件</td> <td data-bbox="1472 1841 1650 1869">17,337 件</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1047 1793 1148 1820">32年度</td> <td data-bbox="1688 1793 1789 1820">32年度</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1018 1841 1178 1869">24,000 件</td> <td data-bbox="1659 1841 1819 1869">21,000 件</td> </tr> </table>		依頼試験件数	開放機器件数	27年度	27年度	17,204 件	18,799 件	29年度	29年度	17,009 件	17,337 件	32年度	32年度	24,000 件	21,000 件
依頼試験件数	開放機器件数															
27年度	27年度															
17,204 件	18,799 件															
29年度	29年度															
17,009 件	17,337 件															
32年度	32年度															
24,000 件	21,000 件															

<岐阜県食品科学研究所>

「食品分野」に関する総合的な研究開発・技術支援の拠点

- ◆地域の食品産業及び関連企業等の「技術支援」とともに、地域食材等を活かした「研究開発」、実践的教育・人材交流による専門的な「人材育成」を行う拠点として、県の成長分野である食品産業の発展を推進
- ◆岐阜大学構内に設置し、応用生物科学部に所属する食品の機能性に関する研究室と、食品流通（鮮度保持）に関する研究室が3階部分に同居し、付加価値の高い食品開発を加速

【拠点概要】 3階建（約2.6千㎡、3階部分は大学が使用）

【連携支援体制】



【主要機能】

○技術支援

- ・「産学連携部門」を新設し、食品・ヘルスケアに関連する高度な技術相談に対し、県と大学が連携して「ワンストップ」で対応
- ・食品の商品企画から販売に至る幅広い相談や企業間マッチングを実施する「食品開発支援プロモータ」を設置

○研究開発

- ・健康と美容に効果がある機能性食品・素材を産学官共同で開発
- ・県が得意とする発酵技術と、大学が得意とする動物実験等の評価技術の融合により、地域の食材・特産物の付加価値を更に高める

○人材育成

- ・若手技術者のリカレント教育や学生の即戦力向上を図るための実践的教育を実施（微生物による食品製造や品質管理実習を予定）
- ・交流スペース「連携サロン」において、企業技術者や教員、学生が情報交換を行う研究会や試食会等を開催し、県内企業と学生との交流を促進

<岐阜県産業技術総合センター>

「モノづくり技術」に関する総合的な研究開発・技術支援の拠点

- ◆高度化・複雑化する技術課題や国内外での競争激化、労働力不足など、地域企業が抱える課題に対して、分野横断的に総合的な技術支援を行う拠点として、県の「モノづくり」産業全般の発展を推進
- ◆企業が得意とする様々な技術の融合やIoT技術の活用により、新素材の開発や労働力不足に対応した革新的生産技術を開発し、高い付加価値を生み出す産業構造への転換を図る

【拠点概要】 技術開発棟(4階建、約6千㎡)
試作開発棟(2階建、約1.2千㎡)



【主要機能】

○技術支援

- ・ワンストップ相談窓口を新設し、窓口対応した職員が相談から課題解決までを伴走支援
- ・大型電波暗室（10×6×6m）を設置し、医療機器等の国際規格準拠の試験機器を整備。

○研究開発

- ・炭素繊維に加え、ナノ繊維、和紙の特徴を活かした新たな低価格の軽量強化材料を開発
- ・東海地域の公設試との広域連携により、AI等の先端技術を活用した革新的生産技術を開発

○高度な分析・試験

- ・様々な環境条件や標準規格、精度保証に対応した分析・試験機器を整備
- ・技術相談の8割を占める自社製品の不良・欠陥等の削減技術を開発

II 平成31年度当初予算「一人ひとりの幸せと確かな暮らしのあるふるさと岐阜県を目指して」

「◎」は新規事業

I 「清流の国ぎふ」を支える人づくり

(1) 未来を支える人

- ① 地域や企業等と連携したふるさと教育の展開
 - ◎ 各学校の特色に応じたふるさと教育の展開
 - ・ ふるさと体験学習を高校生へ拡大
- ② 地域の声を反映した産業教育の展開(産業教育の推進)
 - ◎ I A M A Sにおける高校生等対象の「岐阜クリエイション工房」の開始
 - ◎ 職業能力開発施設の活性化の推進
 - ・ 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館を活用した教育プログラムの充実
- (農林業分野)
 - ◎ 農林系アカデミー・農業大学の連携強化
 - ◎ 国際園芸アカデミーの運営機能の強化
 - ◎ 森林教育を実践する「森林総合教育センター(仮称)」の整備
 - ・ ぎふ木育の総合拠点「木のふれあい館(仮称)」の整備
- ③ 幼児期から高等教育まで切れ目のない教育の展開(確かな学力の育成)
 - ◎ 先端技術を活用した授業改善の実施
 - ◎ 全ての県立学校にICT環境を整備
- (特別支援教育の充実)
 - ◎ 医療的ケア児の校外学習参加時の保護者負担の軽減
 - ◎ 発達障がい支援担当教員の育成
- (教育環境の整備)
 - ◎ 全ての県立学校にエアコンを整備
- (教職員の働き方改革)
 - ◎ 高等学校部活動指導員の配置
 - ・ 教員業務を補助するスタッフの増員
- ④ グローバル社会に対応した教育の展開(英語力の強化)
 - ◎ 英語力強化に向けた授業改善の実施
- ⑤ 学校教育と社会教育との連携
 - ◎ 「ぎふ地域学校協働活動センター」の開設
 - ◎ I A M A Sにおける人づくりプログラムの充実

(2) 誰もが活躍できる社会

- ① 性差に関わらず活躍できる社会の確立
 - ◎ 性的指向・性自認の理解促進に向けたセミナーの開催
 - ・ 男女共同参画社会の実現に向けた新たな講座等の開催
 - ・ ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業の拡大促進
- ② 障がいのある人もない人も共に活躍できる社会の確立(社会参加の促進)
 - ◎ パーキング・パーミット制度((仮)ぎふ清流おもいやり駐車場制度)の導入
 - ◎ 視覚障がい者のICT機器活用の支援
 - ・ 障がい者用体育館「福祉友愛アリーナ」の供用開始
- (障がい者芸術の振興)
 - ◎ 全国障害者芸術・文化祭のサテライト開催
- (就労支援)
 - ・ 障害者就業・生活支援センターの生活支援体制の強化
 - ・ 「岐阜県障がい者総合就労支援センター」の開設準備
- ③ 外国籍の方も活躍できる社会の確立(受入環境整備)
 - ◎ 「多文化共生総合相談ワンストップセンター(仮称)」の設置
 - ◎ 新たな在留資格の創設に伴う企業向け外国人雇用相談窓口の体制強化
 - ◎ 外国人材の住宅確保支援の推進
 - ・ 市町村が行う多文化共生推進の支援対象にソフト事業を追加
- (活躍支援)
 - ◎ 外国人技能検定受検者増加に対応する施設整備の実施
 - ・ 介護事業者の外国人留学生の受入れ経費支援の拡充
- (外国人に対する日本語教育の充実)
 - ◎ 日本語教育環境の整備に向けた実態調査及び実施計画の策定
 - ◎ 外国人児童生徒散在地域のための日本語初期指導教材の作成
- ④ 若者から高齢者まで年齢に関わらず活躍できる社会の確立
 - ◎ 経済団体と連携した働き方改革の推進
 - ◎ 高齢者の介護周辺業務への就労支援
 - ・ 生涯現役社会の実現に向けた高齢者の就労・雇用の支援

II 健やかで安らかな地域づくり

(1) 健やかに暮らせる地域

- ① 医療・介護・子育てを支える人材の育成・確保(医療人材)
 - ◎ 総合診療科の専攻医に対する研修資金貸付制度の創設
 - ◎ 看護実習受入病院等の支援制度創設
 - ・ 在宅医療を支える特定行為を行う看護師養成の拡大
- (保育人材)
 - ◎ 保育士の確保に向けたポータルサイトの構築
 - ◎ 保育分野への進学・就職総合フェアの開催
- ② 子どもを産み育てやすい地域づくり
 - ・ 子育て世代包括支援センターを設置・運営する市町村への支援の拡充
 - ◎ 妊産婦メンタルヘルスの支援体制の強化
- ③ 医療・介護サービスの充実(在宅医療・介護の推進)
 - ◎ 地域包括ケアの機能を充実させるコーディネーターの育成
 - ◎ 在宅療養支援病院と診療所の連携強化の支援
- (医療・介護の充実)
 - ◎ オンライン診療に係る調査研究・人材育成の支援
 - ◎ がん患者のアピアランスケアに対する助成制度創設
 - ◎ 小児がん患者ワクチン再接種費用の助成制度創設
 - ・ ICT・介護ロボットの活用・導入の推進
 - ・ 認知症疾患医療センターにおける相談支援体制の強化
- ④ 全世代の生きがい・健康づくり(データヘルス・健康づくり)
 - ・ 医療・介護等のヘルスデータの活用と人材の育成
 - ・ 健康経営に取り組む企業や健康ポイント制度の普及促進
 - ◎ 高齢者のフレイル予防対策に向けた食育講座の開催
 - ◎ たばこ対策による健康づくりの推進
- (スポーツを通じた生きがい・健康づくり)
 - ・ 「ねりんピック岐阜2020」の開催準備

(2) 安らかに暮らせる地域

- ① 貧困からの脱却支援
 - ◎ 子ども食堂や学習支援に取り組む市町村等への支援
 - ・ 高校生のいる低所得世帯への支援の拡充
- ② 虐待・家庭内暴力の防止と被害者の支援
 - ◎ 児童虐待に係る医療機関の通報体制の強化
 - ◎ 「高齢者権利擁護センター(仮称)」の設置
- ③ 犯罪・交通事故防止の推進
 - ◎ 防犯スマートフォンアプリの開発
 - ◎ 子どもの安全確保対策に向けた防犯カメラのモデル設置
 - ◎ 成年年齢引き下げを見据えた中高生向け消費者教育の強化
- ④ 災害と危機事案に強い岐阜県づくり(災害への備え)
 - ◎ 個人ごとの避難のタイミングや避難経路を記す災害・避難カードの普及
 - ◎ 停電対策に向けた倒木の恐れのある立木伐採の支援
 - ◎ 伊勢湾台風60年を節目とする県民向け防災・減災フォーラムの開催
 - ◎ 被災者生活・住宅再建支援制度の拡充
 - ◎ 大規模災害団員の確保に取り組む市町村への支援
 - ・ 家屋浸水被害が想定される河川への危機管理型水位計整備
 - ・ 県庁舎再整備 本体工事の着手
- (家畜伝染病対策)
 - ◎ 豚コレラ対策の推進

(3) 誰もが暮らしやすい地域

- ① 二地域居住、移住・定住の促進など新たな暮らし方の推進
 - ◎ 東京圏からのUIJターンによる就業・起業への支援
 - ◎ 継業を契機とした移住定住の促進
- ② 地域公共交通体系など生活サービスの再編・効率化
 - ・ 地域支え合い活動を行う団体等への支援の拡大
 - ・ 中山間地域等で生活サービスの維持・再編を図る市町村の取組みの支援
- ③ 生活を支えるインフラの整備
 - ・ 防災・減災、国土強靱化対策に向けたインフラ等の整備
 - ◎ IoTを活用した現場確認業務の迅速化・効率化
 - ・ 県有施設のユニバーサルデザイン化の推進

III 地域にあふれる魅力と活力づくり

(1) 地域の魅力の創造・伝承・発信

- ① 「清流の国ぎふ」文化・芸術の創造・伝承
 - ◎ 「エンジン01文化戦略会議オープンカレッジ」の開催準備
 - ◎ 県美術館のリニューアルオープン記念行事の開催
 - ・ 「2020地歌舞伎勢揃い公演」等の展開
- ② 美しく豊かな環境の保全・継承
 - ◎ 清流長良川あゆパークを活用した長良川システム体験プログラムの充実
 - ◎ リユース容器やプラスチック代替製品の利用促進
 - ・ 中部山岳国立公園の魅力増進
- ③ 「スポーツ立県・ぎふ」の推進
 - ・ 日本スポーツマスターズ2019ぎふ清流大会の開催
 - ・ 東京2020オリンピック聖火リレーの実施準備
 - ◎ 冬季国体スピードスケート競技大会の開催準備
 - ・ 地域スポーツの活性化に向けた指導者の養成と推進体制の整備
- ④ 「ぎふブランド」づくり
 - ◎ 地場産物の販路拡大に向けた新たな商流の創出
 - ◎ 美濃和紙の後継者確保に向けたセミナーや体験ツアーの開催
 - ◎ 農産物の新たな輸出への助成制度創設
 - ・ 飛騨牛和牛日本一奪還に向けた戦略の強化
 - ・ 岐阜の「観光・食・モノ」の情報発信の強化
 - ・ 東京オリ・パラ大会に向けた県産農畜水産物の販路拡大

(2) 次世代を見据えた産業の振興

- ① 産業を支える人材の育成・確保
 - ・ 大学と連携した航空宇宙産業分野の人材育成
 - ・ 「建設ICT人材育成センター」の取組みの強化
- ② AIやIoTを活用した第4次産業革命と成長分野への展開(AI・IoT活用)
 - ◎ スマート農業の導入の推進
 - ◎ 建築業界におけるIoTを活用した生産性向上の推進
 - ・ モノづくり産業・サービス産業のAI導入モデルの創出
- (成長分野・企業誘致)
 - ◎ ヘルスケア産業の海外展示会への出展の支援
 - ◎ 大都市圏に向けた本社機能移転先としての優位性のPR
 - ・ 「岐阜県食品科学研究所」の開設
- ③ 地場産業の活力の強化
 - ◎ 小規模事業者の持続的発展のための販路開拓等の支援
 - ◎ 異分野を融合した革新的な新素材や生産技術の開発の推進
- ④ 観光産業の基幹産業化(2020年観光ビッグイヤーに向けた内外交流拡大)
 - ◎ 大河ドラマ「麒麟がくる」を活用した地域の活性化
 - ・ 新たな古戦場のシンボルとなる「岐阜関ヶ原古戦場記念館」等の整備推進
 - ◎ デジタルマーケティングを活用した個人旅行の誘客促進
 - ◎ スポーツや食などの新たなテーマによる海外誘客の強化
- (競争力の高い観光地づくり)
 - ◎ 岐阜県観光連盟の地域連携DMO候補法人登録に伴う機能強化への支援
 - ◎ O N S E N・ガストロノミーウォーキング開催に対する助成制度創設
 - ・ 岐阜県都市公園活性化基本戦略の推進
- ⑤ 産業を支える広域ネットワーク・インフラの整備
 - ・ 東海環状自動車道西回り区間及びICTアクセス道路の整備
 - ◎ リニア岐阜県駅との二次交通に関する調査の実施

(3) 農林畜水産業の活性化

- ① 農林畜水産業を支える人材の育成・確保
 - ◎ 飛騨牛繁殖マイスターの育成
 - ◎ 森林技術者の定着に向けた林業事業者の経営強化
 - ・ 「ぎふアグリチャレンジ支援センター」の機能強化
 - ・ 「森のジョブステーションぎふ」の機能強化
- ② 「未来につながる農業づくり」の推進
 - ◎ 種豚「ポーノブラウン」再造成の推進
 - ◎ ICT等を活用した新たな栽培支援技術の開発
 - ◎ 高校生「花いけバトル」全国大会の開催
- ③ 「100年先の森林づくり」の推進
 - ◎ 将来の森林資源確保に向けた主伐・再造林助成制度の創設
 - ◎ J A S規格・G A P認定製品生産に対する助成制度の創設
 - ◎ 「ぎふの木」を用いた低価格規格住宅の開発・普及活動への支援